

風しんの抗体検査と 風しん予防接種費用助成事業の開始について

小山地区医師会による 風しん抗体検査費用の 一部助成

■対象者

19歳以上49歳以下の市民で、妊娠を望む女性とその配偶者及び妊婦の配偶者

■助成期間

6月1日～平成26年3月31日

■対象医療機関

医療機関に直接お問い合わせください。(下野市、小山市、上三川町、野木町)

■助成内容

風しんの抗体検査費用について、一律1,000円で検査できます。

下野市による風しん 予防接種費用助成

■対象者

19歳以上49歳以下の市民で、妊娠を望む女性とその配偶者及び妊婦の配偶者。(まず、風しんの抗体検査を受けてください。抗体の値が十分でない方が助成対象です。)

■助成期間

6月1日～平成26年3月31日

※平成25年4月1日～5月31日に予防接種を受けた方も対象になります。詳しくは、健康増進課へお問い合わせください。

■対象医療機関

医療機関に直接お問い合わせください。(下野市、小山市、上三川町、野木町)

■助成内容

風しんワクチンは3,000円、MR混合ワクチンは5,000円を助成します。(医療機関では、助成額との差額をお支払いください。)

■問い合わせ先

健康増進課 ☎(52)1116

栃木県の不妊・不育症治療について

5月号で市の制度を案内しましたが、今回は県の事業について案内します。

栃木県特定不妊治療費助成制度について

下野市の不妊治療費助成を受ける方は、県の制度を先に申請してください。

■対象者

法律上の夫婦で次のすべてに該当する方

- (1) 特定不妊治療(体外受精・顕微授精)が必要であると医師に診断され、指定医療機関で同治療を受けた方
- (2) 夫婦の一方又は双方が栃木県内に住所を有している方
- (3) 夫婦の前年の所得の合計が730万円未満である方

■内容

治療1回につき15万円まで、1年度目は年度3回、2年度目以降は年度2回を限度に、通算5年度(通算10回を超えない)まで助成します。

ただし、一部の治療については、上限額が75,000円となります。

■問い合わせ先

栃木県南健康福祉センター健康支援課
☎(22)0488

流産を繰り返す人の約85%が無事に出産をすることができます

妊娠はするけれど、流産や死産を繰り返し、子どもが持てない状態を「不育症」といいます。一般に2回以上連続した流産や死産などがあれば、不育症の検査などが勧められます。適切な検査と治療により、多くの方が無事に出産できることが報告されています。

あきらめる前に検査を行い、治療を受けましょう。まずは、かかりつけの産婦人科の医師にご相談ください。

不妊・流産に悩む方のグループ相談会

同じ悩みを持つ方々と気軽に話せる情報交換の場です。

対象は女性のみ、参加費は無料です。開催日前日までにお申し込みください。お子様連れのご参加はご遠慮ください。開催日は次のとおりです。

■不妊に悩む女性

7月20日(土)、10月17日(木)、平成26年1月18日(土)

■治療をやめた女性とやめようか悩んでいる女性

6月15日(土)、9月21日(土)、11月9日(土)、平成26年2月20日(木)

■流産に悩む女性

9月19日(木)、12月14日(土)

■二人目以降の不妊に悩む女性

6月20日(木)、11月21日(木)、平成26年2月15日(土)

この他、助産師による電話・面接・メール相談、産婦人科医師による面接相談、男性不妊専門の泌尿器科医師による相談も実施しています。(要予約)

■問い合わせ先

栃木県不妊専門相談センター(パルティ)
☎028(665)8099